

仙台でお会いしましょう！

第20回

日本応用老年学会大会

<https://www.sag-j.org>

会期

2025年11月8日[土]
11月9日[日]

会場

東北文化学園大学

仙台市青葉区国見 6-45-1

大会長 吉田裕人

東北文化学園大学大学院健康社会システム研究科 教授



人生100年時代の生き方・終わり方 ——2050年を見据えて

基調講演

「未来社会デザイン塾」等で地域の仲間と
“東北の底力”を発信する先生のお話こそ、
明日のニッポンが元気になるヒントの源

11月8日(土) 13:00~14:00

マクロ的に見た日本・東北の将来

◆講演：吉田 浩（東北大学大学院教授）

シンポジウムⅠ

今後のお金のこと、空き家のこと、そして、
今後どんどん老化して、
自分の人生大丈夫かと悩んでいる人へ、
とっておきアドバイス講座！

11月9日(日) 10:00~12:00

高齢期の経済的自立・well-beingのために
生き方—お金—生きがい

◆コーディネーター：藤原佳典、吉田裕人、田邊裕靖

シンポジウムⅡ

東日本大震災の被災地、仙台からだからこそ
教えてくれる“生と死”の意味。
生きることの喜びと死の責任を捉え直そう

11月8日(土) 16:00~18:00

人生の終わり方
穏やかな終わり方のために

◆コーディネーター：古林俊晃（東北文化学園大学大学院教授）

ミニ講演

アイ(eye)フレイルとは

(緑内障チェックしてみませんか?)



11月9日(日) (展示コーナーで)

◆小野峰子（東北文化学園大学大学院教授）

シンポジウムⅢ (学会本部特別企画)

産官学連携の現状と展望
～日本応用老年学会の役割とは

11月9日(日) 13:00~15:00

(地域の企業や団体が行政ともっとスムーズに連携するために)

※詳細は裏面をご覧ください

地域ビジネスと行政の連携に向けて

シンポジウムⅢ

「産官学連携の現状と展望～日本応用老年学会の役割とは」

11月9日(日) 13:00～15:00

◆座長：藤原佳典 日本応用老年学会副理事長
堀内裕子 日本応用老年学会常任理事

基調講演

高齢者支援における産業界との連携強化に乗り出した
国の動向と新たな可能性

◆演者：医療経済研究機構・国際長寿センター 政策推進副部長 中村一朗

パネルディスカッション

地域包括ケアにおける産官学連携を進める際の障壁や、
今後の連携のあるべき姿と可能性

◆パネリスト：平野覚治 社会福祉法人・ふきのとうの会理事長
武田満 (株)タケダ代表取締役社長
藤澤豪 一般社団法人・時のささえ理事長

基調講演では、国が全国的に本腰を入れ始めた官民の地域連携による社会貢献ビジネスと福祉向上の両立にむけて、地域密着企業や団体として参画する方法の道案内をします。さらにその参画をスムーズにサステナブルに進めるために、市民として、企業として、学会に望まれることを、パネリストやフロアにご参加の方々から伺う機会とします。